

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
理事長 芦立 訓

## 令和5年度スポーツ振興くじ助成金交付額確定通知書

令和5年度スポーツ振興くじ助成金の額を、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金交付要綱（平成15年度要綱第18号）第13条の規定により、下記のとおり確定したので通知します。

## 記

確定額 金 18,711,000 円

(内訳)

事業細目名 事業名	確定額
タレント発掘・一貫指導育成 世界選抜育成キャンプ（フラッグフットボール）	17,415,000 円
スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ） アメリカンフットボールアカデミー	420,000 円
ドーピング防止啓発活動推進 ドーピング防止啓発	59,000 円
ドーピング検査 ドーピング検査	10,000 円
スポーツ団体ガバナンス強化 ガバナンス強化	807,000 円
合計	18,711,000 円

## 【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
スポーツ振興事業部支援企画課  
企画・総括係 担当：西・今堀  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1  
Tel：03-5410-9180 Fax：03-5411-3477  
E-mail：kuji-josei@jpnspport.go.jp

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会

# 令和5年度 事業報告書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目		タレント発掘・一貫指導育成事業			
助成事業者名		公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会			
事業名		世界選抜育成キャンプ(フラッグフットボール)			
事業実施期間		令和5年4月1日～令和6年3月31日 (延べ 101 日間)			
事業の成果 (事業計画書に記載した「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く有望な選手を発掘するため、HP上に参加選手を公募し、シーズンごとに新たな選手を加え、レベルの向上を図った。</li> <li>・選手プールの中より、10月下旬のアジアオセアニア大陸選手権に代表選手を選抜し、女子は優勝、男子は3位入賞を果たした。</li> </ul>			
事業に対する評価		U17以下の選手層が厚くなってきており、2028年のロス五輪の出場権を獲得するうえでも活躍が期待できる。			
事業計画及び実績				年度当初計画	実績
		延べ参加者数		1,860 人	2,721 人
		活動日数		55 日	101 日
		各年代の代表選手輩出数		48 人	71 人
事業の実施方法	第三者への委任(委託等)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	第三者への委任(委託等)が「有」の場合、以下に記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること 営利法人等に請け負わせるものは、委任(委託等)には該当しません。		
	委任先の組織名称				
	委任の内容				
実施した事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/3～9で、U17,U15男女選手を、ISA主催のFF強化キャンプ(JFIC、ゲーム方式)に参加させた。</li> <li>・10月開催のアジアオセアニア大陸選手権、日本代表を、当該タレントの中からも選出した。</li> <li>・国内において、男女合わせて100日を超える合同練習(選抜含む)を行った。</li> </ul>			
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 具体的な公開手段を記載してください。 上記いずれかの公開が必要です。			
	公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) 上記いずれかの公表が必要です。			
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法		

# 事業効果調査票(指標取得シート)

## 1. 基礎データ

-- 以下の赤枠内に、貴事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	タレント発掘・一貫指導育成事業	
事業名	世界選抜育成キャンプ(フラッグフットボール)	
団体名	公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会	
担当者	渡邊宏行	
連絡先	電話番号	03-5843-0482
	メールアドレス	h-watanabe@americanfootball.jp

## 2. 事業効果

-- 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する貴事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
(「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

**アウトプット指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	-	R5年度	指標値	備考
1	延べ参加者数	( 延べ参加者数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		2,721	2,721	
2	活動日数	( 活動日数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		101	101	
3	各年代の代表選手輩出数	( 各年代の代表選手輩出数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		71	71	

**アウトカム指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	R4年度	R5年度	指標値	備考
1	延べ参加者数の増加率	R4年度の延べ参加者数をご記入ください。	2,749	2,721	99.0%	
2	活動日数の増加率	R4年度の活動日数をご記入ください。	103	101	98.1%	
3	各年代の代表レベル選手輩出数(累計)の増加率(参考値)	R4年度に輩出した各年代の代表レベル選手数をご記入ください。	65	71	109.2%	

新型コロナウイルス感染症の影響により指標値の減少等がある場合、備考欄にその内容を記載してください。

## 令和5年度タレント発掘・一貫指導育成事業 実施報告書 【スポーツ振興くじ助成事業】

標記に関し、タレント発掘・一貫指導育成事業（「JOCアスリートプログラム」又は「競技者育成プログラム」等に基づいて、優れた素質を有する競技者を発掘し、定期的・継続的に育成するための事業）を実施したので報告します。

1. 事業名 男子合同練習（関東・関西）、女子合同練習（関東・関西）及び男子U20トライアウト（関東・関西）

### 2. 事業内容

(1) 事業の実施場所(大会参加にあたっては国・都市名を記載) 関東：早稲田大東伏見、海老名、川崎市中原富士通、亜細亜大学、新習志野、立教大学、東京ガス深川、有明、東大検見川 関西：武庫川河川敷（逆瀬川）、関西学院、桃山、久御山

(2) 期間・日程 6年 2月 3日～ 6年 3月 31日 (23)日間

月日(曜)	場 所	内 容
2/3, 11, 12, 24	早稲田東伏見、海老名、逆瀬川	女子合同練習（シニア）
2/11, 18, 23, 24	川崎中原、久御山、亜細亜大、 新習志野	男子合同練習（U15, 17, シニア）
3/16, 17, 24	逆瀬川、関西学院、立教代	男子合同練習（U15, 17, シニア）
3/2, 3, 16, 20	逆瀬川、亜細亜大、桃山	女子合同練習（シニア）
3/23, 24, 30, 31	東ガス深川、関西学院大	男子U20トライアウト
3/10, 23, 24	有明、当該検見川	女子合同練習（U15, 17）

### (3) 目的

R6年8月に開催されるフラッグフットボール世界大会（フィンランド）の日本代表選手候補及び6月に開催されるU20タックル世界大会(カナダ)日本代表選手候補を選考することと強化練習を目的とする。

### (4) 成果

3月のU20タックルのトライアウトにより、フラッグフットボール男子コンバート代表候補の選択肢に

より選考の範囲を広げることが出来た。

#### (5) 課 題

フラッグフットボールは、28 ロス五輪の追加種目競技として採択され、IF は USA と連携しフラッグフットボールのメジャー化を図っている。国内では、学校のフラッグフットボール部も多いとは言えず、「国際大会への出場」「28 ロス五輪に向けて」などのインセンティブにより、クラブ数、競技人口の拡大を図ることである。

また、28 ロス五輪のフラッグフットボール日本出場については、2023 年度大陸選手権（男子 3 位、女子優勝）により国際ランキングを男子は 11 位から 9 位、女子は 6 位から 3 位と順位を上げることが出来たが、他国も 28 ロス五輪に向けて強化を図ってきており、ランキング上位を獲得、維持することは厳しい状況であることに変わりはない。28 ロス五輪出場権獲得に向け 2024FFWC フィンランド大会で上位入賞を収め、世界ランキング上位を獲得、維持していくためにも、今後、代表候補選手層を厚くすることが課題である。

## 令和5年度 収支計算書

タレント発掘・ 一貫指導育成事業No	最終報告時
団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助 成 区 分	将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成
助成対象事業細目	タレント発掘・一貫指導育成
事 業 名	世界選抜育成キャンプ(フラッグフットボール)

(収入) (単位：円)

科 目	合計
くじ助成金収入	17,415,000
協賛金収入	0
入場料収入	0
参加料収入	14,560,050
補助金・委託金等収入	0
その他収入	0
自己負担金	2,672,118
合 計	34,647,168

(支出) (単位：円)

科 目	合計	助 成 対 象 経 費			助成対象外 経費
		対象経費 (A)	うち限度額 (B)	限度額との差 (A)-(B)	
諸 謝 金	2,033,276	1,718,109	1,718,109	0	315,167
旅 費	5,877,006	3,556,548	3,498,217	58,331	2,320,458
渡 航 費	18,820,470	18,814,221	18,814,221	0	6,249
滞 在 費	5,665,101	3,619,343	3,619,343	0	2,045,758
借 料 及 び 損 料	448,468	280,892	280,892	0	167,576
消 耗 品 費	88,809	0	0	0	88,809
ス ポ ー ツ 用 具 費	850,070	0	0	0	850,070
備 品 費	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0
通 信 運 搬 費	104,538	104,538	104,538	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	755,230	675,212	675,036	176	80,018
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
保 険 料	0	0	0	0	0
コ ロ ナ 対 策 経 費	0	0	0	0	0
そ の 他	4,200	0	0	0	4,200
合 計	34,647,168	28,768,863	28,710,356	58,507	5,878,305

# 令和5年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業				
	スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）				
助成事業者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会				
事業名	アメリカンフットボールアカデミー				
事業の成果 （事業計画書に記載した 「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること）	高校、大学において重篤な頭部・頸部傷害事故が散見されたことから、後半期は講師にドクターを派遣し安全な練習、体力づくり、装備の適正な装着などの講習を行い、安全な活動の一助となった。新たに沖縄県協会からの申請に応え、アカデミー講習のエリアが広がり、より広範に安全対策を講習で来た。				
事業に対する評価	大学生新入部員だけではなく高校の指導者を研修することで、選手層を厚くすることのアウトリーチとなり、また競技面や安全面での技術が習得され、日本全体としての競技レベルの向上につながると考える。				
実施した事業の内容	開催期間・開催日	令和5年4月10日～令和6年3月16日			
	主催者	各加盟団体、県協会			
	共催者				
	開催場所	Web講習、大学キャンパス、公共コンベンション施設			
	事業の内容	指導者を派遣する事業			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4/10高校生指導者クリニック</li> <li>・6/18東海エリア大学チーム関係者ヘッズアップクリニック</li> <li>・6/25東北エリア大学チーム関係者ヘッズアップクリニック</li> <li>・7/2北海道エリア大学チーム関係者ヘッズアップクリニック</li> <li>・3/8、9中四国エリア大学チーム関係者ヘッズアップクリニック</li> <li>・3/16沖縄エリア社会人、大学チーム関係者ヘッズアップクリニック</li> </ul>			
	開催回数 参加者数	指導者の派遣回数	6	回	左の欄の人数を入れると（数値のみ記入。）、自動で割合が計算される。
		スポーツ指導者等の平均派遣人数	2	人	スポーツ指導者等の総派遣人数 12 人
		（うち、女性指導者の平均派遣人数）	0	人	女性指導者割合 0.0 %
		（うち地域住民（開催地に住む方）の参加人数）	420	人	
派遣する指導者が有資格者か	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	指導者の有する資格名	日本スポーツ協会、公認指導者・コーチ1 日本スポーツ協会、公認スポーツドクター		
助成事業者が有する指導者情報を関係団体と共有する仕組みが構築されているか	<input checked="" type="checkbox"/> 構築されている <input type="checkbox"/> 構築されていない	指導者情報を共有する関係団体名	JAFに加盟する団体で主に 学生アメリカンフットボール連盟8団体 日本社会人アメリカンフットボール協会 東西高等学校アメリカンフットボール連盟		

# 令和5年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業 ----- スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）	
助成事業者名		公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
事業名		アメリカンフットボールアカデミー	
情報公開	事業実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで参加者・派遣先団体の募集を告知した <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者・派遣先団体の募集を告知した <input type="checkbox"/> 参加者・派遣先団体募集のチラシを配布した <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ声をかけ、参加を呼びかけた <input type="checkbox"/> その他（ ） 具体的な手段を記載してください。 上記いずれかの広報・PRを行う必要があります。
	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他（ ） 具体的な公開手段を記載してください。 上記いずれかの公開が必要です。
		公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) 上記いずれかの公表が必要です。
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法
備考			

# 事業効果調査票(指標取得シート)

## 1. 基礎データ

-- 以下の赤枠内に、本助成事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用(スポーツ)	
事業名	アメリカンフットボールアカデミー	
団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
担当者	渡邊宏行	
連絡先	電話番号	03-5843-0482
	メールアドレス	h-watanabe@americanfootball.jp

## 2. 事業効果

-- 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する本助成事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
(「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

**アウトプット指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	-	R5年度	指標値	備考
1	講習会参加延べ人数	( 講習会参加延べ人数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )				
2	講習会実施回数	( 講習会実施回数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )				
3	指導者の派遣延べ人数	( 指導者の派遣延べ人数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )		12	12	
4	指導者の派遣実施回数	( 指導者の派遣実施回数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )		6	6	

**アウトカム指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	R4年度	R5年度	指標値	備考
1	講習会参加延べ人数の増加率 指導者養成事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の参加延べ人数をご記入ください。 ( 助成金受給の有無に関わらず、実施した場合にはR4年度の数値を記入してください。 )	337		#VALUE!	
2	講習会実施回数の増加率 指導者養成事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の実施回数をご記入ください。 ( 助成金受給の有無に関わらず、実施した場合にはR4年度の数値を記入してください。 )	4		#VALUE!	
3	指導者の派遣延べ人数の増加率 指導者派遣事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の指導者派遣延べ人数をご記入ください。 ( 助成金受給の有無に関わらず、実施した場合にはR4年度の数値を記入してください。 )	4	12	300.0%	
4	指導者の派遣実施回数の増加率 指導者派遣事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の派遣実施回数をご記入ください。 ( 助成金受給の有無に関わらず、実施した場合にはR4年度の数値を記入してください。 )	4	6	150.0%	

-- 以下の赤枠内に、R5年度の講習会受講者の活用方法について、記入してください。 指導者養成事業を実施した場合のみ、ご記入ください。

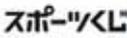
指導者を活用した、アカデミーであり「指導者養成事業」でないことから、当該欄の記入はない。

新型コロナウイルス感染症の影響により指標値の減少等がある場合、備考欄にその内容を記載してください。

2024/3/8 DAY 1 HUFクリニック@中四国学生アメリカンフットボール連盟

開催日	2024年3月8日(金)～9日(土)		
会場	国立大洲青少年の家(愛媛県大洲市北只1086 tel 0893-24-2909)		
参加予定人数	名		
ご担当者	中四国学生アメリカンフットボール連盟 寺花さま		
JAF A講師		移動手段	備考
安全対策	藤谷 博人先生(JAF A理事/医・科学委員会委員長)	当日入り	
ショルダータックリング	飾磨 宗和氏(JAF A HUF講師/JAD代表理事)		要宿泊
タイムテーブル			
11:30	講師(飾磨さん)会場集合 連盟さまと事前打ち合わせ		
13:00	イントロ(理事長ご挨拶、講師紹介等)		
13:05	1. ショルダータックリング講座(100分) 要スクリーン、プロジェクター イントロ(15分) ファンダメンタル(20分) レバレッジ(20分)		
14:00	(5分休憩) レバレッジ(20分) フォームタックル(10分) サイ&ドライブ(10分) サイ&ロール(10分)		
15:00	1部終了・休憩		
15:10	2. 安全対策講習(藤谷先生)		
17:00	終了		
準備			
(講義)	・プロジェクター		
(会場)	・ホール		
その他			
参加費徴収	連盟さまにて徴収 後日、JAF Aに銀行振り込み		
振込先	三菱東京UFJ銀行 麻布支店(普) 1195411 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
備考	 <p>私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。</p>		

## 2024/3/9 DAY 2 HUFクリニック@中四国学生アメリカンフットボール連盟

<b>開催日</b>	2024年3月8日(金)～9日(土)		
<b>会場</b>	国立大洲青少年の家(愛媛県大洲市北只1086 tel 0893-24-2909)		
<b>参加予定人数</b>	名		
<b>ご担当者</b>	中四国学生アメリカンフットボール連盟 寺花さま		
<b>JAFa講師</b>		<b>移動手段</b>	<b>備考</b>
ショルダータックリング	飾磨 宗和氏(JAFa HUF講師/JAD代表理事)		
<b>タイムテーブル</b>			
9:00	体育館集合		
9:05	<b>ショルダータックリング実技(約120分)</b> <b>実技タイムテーブル別シート参照</b> <span style="color: green;">途中休憩有り</span>		
11:00	実技終了～終了ご挨拶等		
11:05	会場片付け		
<b>準備</b>			
(会場)	・体育館		
(実技)	・AGILE 8個～10個		
	・マーカー48個 ・マット		
<b>その他</b>			
参加費徴収	連盟さまにて徴収 後日、JAFaに銀行振り込み		
振込先	三菱東京UFJ銀行 麻布支店(普) 1195411 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
<b>備考</b>	   <small>私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。</small>		

## "8" STATION (1STATION = 8 ~ 10)

時間	ピリオド	< FUNDAMENTALS >	備品	
		1 2 3 4 5 6 7 8		
0:05	1	BREAK DOWN (5) イントロ ( fee t ~ squeez ~ sink ~ hands) 全員×2 ( fee t ~ squeez ~ sink ~ hands) 全員BREAK DOWN×3		0:05
0:10	2	NEAR FOOT (5) イントロ BD Near Foot右前×2・左前×2		0:10
0:15	3	SWOOP (10) イントロ BD Swoop右前×1・左前×1	AGILE	0:15
0:20	4	Approach BD Swoop右前×1・左前×1		0:20
0:25	5	SHOOT(5) イントロ Sink Shoot	AGILE	0:25
0:30	6	UPPER CUTS (5) イントロ BD Near Foot ( 右前×1・左前×1 ) Upper Cuts	AGILE	0:30
< LEVERAGE >				
0:35	7	NEAR FOOT/NEAR SHOULDER (5) イントロ Approach Swoop Near Foot/Near Shoulder(touch) ( 右前×1・左前×1 )	マーカ-	0:35
0:40	8	NEAR HIP DRILL (10) イントロ		0:40
0:45	9	Approach Swoop Near Foot/Near Shoulder(touch) ( 右×1・左×1 ) 8YDS×5YDS DIAMOND BOX	マーカ-	0:45
0:50	10	RUN & GATHER (10) イントロ		0:50
0:55	11	Approach Swoop Keep Leverage with Near Foot/Near Shouler ( 右×1・左×1 ) 10YDS×15YDS	マーカ-	0:55
1:00	12	2-MAN DRILL(10) イントロ		1:00
1:05	13	Approach Swoop Keep Leverage&Sandwich with Near Foot/Near Shouler ( 1人×2 ) 10YDS-5YDS×3 ( 3ANGLE ) /2TACKLER 4YDS SPACE	マーカ-	1:05
1:10	14	2-MAN RABBIT(10) イントロ		1:10
1:15	15	Approach Swoop Keep Leverage&Sandwich with Near Foot/Near Shouler ( 1人×2 ) 10YDS/2TACKLER 4YDS SPACE	マーカ-	1:15
< FORM TACKLE >				
1:20	16	POP UP TACKLE (10) イントロ	AGILE	1:20
1:25	17	Approach Swoop Tackle ( 右前×1・左前×1 ) 5YDS	マーカ-	1:25
1:30	18	ANGLE TACKLE (10) イントロ	AGILE	1:30
1:35	19	Approach Swoop Tackle ( 右×1・左×1 ) 8YDS×5YDS DIAMOND BOX	マーカ-	1:35
< THIGH & DRIVE TACKLE >				
1:40	20	STANDING DRIVE&ROLL (15) イントロ	AGILE	1:40
1:45	21	Near Foot Takle&Drive ( 右前×1・左前×1 )	マーカ-	1:45
1:50	22	Near Foot Takle&Roll ( 右前×1・左前×1 )		1:50
1:55	23	TWO STEP DRIVE&ROLL (15) イントロ	AGILE	1:55
2:00	24	2step Near Foot Takle&Drive ( 右×1・左×1 ) 2YDS 45°	マーカ-	2:00
2:05	25	2step Near Foot Takle&Roll ( 右×1・左×1 ) 2YDS 45°		2:05
2:10	26	RUNNING DRIVE&ROLL (15) イントロ	AGILE	2:10
2:15	27	Approach Swoop Takle&Drive ( 右×1・左×1 ) 5YDS ANGLE CHANGE	マーカ-	2:15
2:20	28	Approach Swoop Takle&Roll ( 右×1・左×1 ) 5YDS ANGLE CHANGE		2:20
Q&A				

2024/3/16(sat)HUFクリニック@沖縄アメリカンフットボール協会

開催日	2024年3月16日(土)		
会場	奥武山総合運動場内 武道館会議室		
参加予定人数	30名(琉球大学アメフト部他)		
ご担当者	沖縄アメリカンフットボール協会 代表理事会長 丸山さま ※080-4019-9024		
JAFAP講師		移動手段	備考
ショルダータックリング	飾磨 宗和氏 (JAFAP HUF講師/JAD代表理事)		
	※JAFAPフットボールアカデミースタッフ 長谷川 健 090-9147-		
タイムテーブル			
9:00	講師会場集合→協会さまと事前打ち合わせ		
10:00	イントロ(理事長ご挨拶、講師紹介等)		
10:05	1.頭頸部外傷について (JAFAP医科学委員会委員長 藤谷 博人先生) 約75分 要スクリーン、プロジェクター ※こちらは声入りのスライド資料での対応となります。 ・ヘッズアップがなぜ医学的に良いのか ・酷暑下での全国の重大事故についての解説など		
11:20	(1部終了) (休憩)		
12:30	2. ショルダータックリング講座 (90分) 要スクリーン、プロジェクター ①イントロ ②ファンダメンタル ③レパレッジ ④フォームタックル ⑤サイ&ドライブ ⑥サイ&ロール		
14:00	(2部終了) →実技準備		
14:05	3. ショルダータックリング実技 (約120分)		
16:00	終了予定		
準備			
(講義)	・プロジェクター		
(実技)	・AGILE 3個 ・マーカー		
その他			
参加費徴収	連盟さまにて徴収⇒後日、JAFAPに銀行振り込み		
振込先	三菱東京UFJ銀行 麻布支店(普) 1195411 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
備考			

ここは藤谷先生の資料を流す予定ですが、一部変更するかもしれません。

令和5年度 収支計算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成事業細目名	スポーツ指導者の養成・活用（スポーツ）
事業名	アメリカンフットボールアカデミー

（収入）

（単位：円）

（単位：円）

科目	既定予算額	増減額	決算額
くじ助成金収入	420,000	0	420,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	600,000	270,000	330,000
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	0	0
自己負担金	243,288	80,892	162,396
合計	1,263,288	350,892	912,396

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	420,000

（支出）

（単位：円）

科目	既定予算額	増減額	決算額	助成対象経費			助成対象外経費
				対象経費(A)	うち限度額(B)	限度額との差(A)-(B)	
諸謝金	89,088	43,429	45,659	27,841	27,841	0	17,818
旅費	464,000	28,139	492,139	479,039	477,739	1,300	13,100
渡航費	0	0	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	367,000	367,000	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	90,000	90,000	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
雑役務費	13,200	361,398	374,598	221,474	25,474	196,000	153,124
補助金・交付金	0	0	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0	0	0
その他	240,000	240,000	0	0	0	0	0
合計	1,263,288	350,892	912,396	728,354	531,054	197,300	184,042

# 令和5年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		ドーピング検査推進事業	
		ドーピング検査事業 競技団体用	
助成事業者名		公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
事業名		ドーピング検査	
事業の成果 (事業計画書に記載した「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること)		競技会検査を1会場で受診した。 検査会場では、NF-Repの協力により円滑な検体採取等が行われた。	
事業に対する評価		ドーピング検査を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来き、アメリカンフットボール競技者がクリーンであることを国内・国外にアピールすることが出来た。	
実施した事業の内容		アンチ・ドーピング、会場検査 【国内における競技大会】 アメリカンフットボール日本選手権 ブルデンシャル生命杯 第77回ライスボウル 2024年1月3日	
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 具体的な公開手段を記載してください。 上記いずれかの公開が必要です。
		公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) 上記いずれかの公表が必要です。
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法
備考			

## 事業効果調査票(指標取得シート)

### 1. 基礎データ

-- 以下の赤枠内に、貴事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	ドーピング検査事業 競技団体用	
事業名	ドーピング検査	
団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
担当者	渡邊宏行	
連絡先	電話番号	03-5843-0482
	メールアドレス	h-watanabe@americanfootball.jp

### 2. 事業効果

-- 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する貴事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
(「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

#### アウトプット指標

項番	調査項目	記入説明	年度	年度	指標値	備考

#### アウトカム指標

項番	調査項目	記入説明	R5年度	備考
1	ドーピング検査における公平性及び透明性の確保状況について (助成事業者による自由記述)	国内で開催される競技会又は競技会以外(国際競技大会派遣前又は随時のことをいう。)において実施したドーピング検査により、得られた成果を具体的に記入。	競技会検査については、NF-Repを派遣し、大会当日のドーピング検査を円滑に行うことの一助となり、大会全体の公平性及び透明性を確保するとともに、ドーピング検査対象者にもストレスを与えることなく検査を実施することができた。 アメリカンフットボール競技者がクリーンであることを国内・国外にアピールすることが出来た。	

新型コロナウイルス感染症の影響により指標値の減少等がある場合、備考欄にその内容を記載してください。

令和5年度 収支計算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成事業細目名	ドーピング検査
事業名	ドーピング検査

(収入)

(単位：円)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額
くじ助成金収入	11,000	1,000	10,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	0	0
自己負担金	9,025	6,744	2,281
合計	20,025	7,744	12,281

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	10,000

(支出)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額	助成対象経費			助成対象外経費
				対象経費(A)	うち限度額(B)	限度額との差(A)-(B)	
諸謝金	16,705	5,568	11,137	11,137	10,000	1,137	0
旅費	2,000	1,340	660	660	660	0	0
渡航費	0	0	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
雑役務費	1,320	836	484	484	484	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	20,025	7,744	12,281	12,281	11,144	1,137	0

# 令和5年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		ドーピング検査推進事業 ドーピング防止啓発活動推進事業	
助成事業者名		公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
事業名		ドーピング防止啓発	
事業の成果 (事業計画書に記載した「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること)		ドーピング防止の研修等を実施することで、スポーツの価値、競技の公平性、競技の健康を守ることが出来る。更に競技者がクリーンであることを証明することにより、国内・国外にアピールすることができた。 受講者たちは受動的ではなく能動的な学習者として参加しており、アンチドーピングの重要性を実感できていたと思われる。	
事業に対する評価		AOFFCC及びU15/17の日本代表選手は、IFよりWADA ADEL(国際レベルアスリート)の受講を必須の連絡があった。WADA ADEL(国際レベルアスリート)を事前に受講することで基本的内容は理解がある中での講義であった。今後オリンピックを見据えた国際大会へ派遣される選手であるため、真剣に講義を受講していた。AOFFCCは検査対象者は講義後に選手の服薬、サプリメントの確認を行った。検査手順に関しては国際大会派遣前には選手だけでなくスタッフにも確認事項として実施することは有用である。服用薬は様々であり、選手の個人情報かつ、ナイフは問題も含むため、情報共有は必要最低限で行うことが必須である。日本代表としての自覚と自分事として意識するうえでもドーピング防止に対する基礎を固めることは重要である。	
実施した事業の内容	開催期間・開催日	令和5年5月24日～令和6年3月31日	
	開催場所	Web講習、トライアウト会場	
	対象者	日本選手権候補者、JFIC参加U15,17男女、AOFFCC参加選手男女	
	事業実績	延べ参加人数	309人
	実施回数	5	回
事業内容	日本選手権候補者、JFIC参加U15,17男女、AOFFCC参加選手男女を対象にWebにより講習を行った。JFIC参加U15,17男女、AOFFCC参加選手男女は、国際レベルアスリートとして、WADA ADEL受講を必須とするとともに、講習では「クリーンスポーツに関する原則及び価値」「競技者、サポートスタッフの権利及び責務」「厳格責任の原則」「ドーピングの結果」「アンチ・ドーピング規則違反」「禁止表上の物質及び方法」「サプリメント使用のリスク」「薬の使用及び治療使用特例」などについて講義した。 また、JFIC参加U15,17男女、AOFFCC参加選手男女については、薬剤・サプリメントのチェックも行うとともに、1名の選手についてのTUE申請書類作成も行った。 U20日本代表選抜トライアウト時に、「クリーンスポーツに関する原則及び価値」「競技者、サポートスタッフの権利及び責務」「厳格責任の原則」「ドーピングの結果」「アンチ・ドーピング規則違反」「禁止表上の物質及び方法」「サプリメント使用のリスク」「薬の使用及び治療使用特例」などについて講義した。		
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 具体的な公開手段を記載してください。 上記いずれかの公開が必要です。	
	公表した内容(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) 上記いずれかの公表が必要です。	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法
備考			

# 事業効果調査票(指標取得シート)

## 1. 基礎データ

-- 以下の赤枠内に、本助成事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	ドーピング防止啓発活動推進事業		
事業名	ドーピング防止啓発		
団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会		
担当者	渡邊宏行		
連絡先	電話番号	03-5843-0482	
	メールアドレス	h-watanabe@americanfootball.jp	

## 2. 事業効果

-- 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する本助成事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
(「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

**アウトプット指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	-	R5年度	指標値	備考
1	延べ参加人数	( 延べ参加人数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )		309	309	
2	啓発活動の実施回数	( 啓発活動の実施回数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。 )		5	5	

**アウトカム指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	R4年度	R5年度	指標値	備考
1	延べ参加人数の増加率	R4年度の延べ参加人数をご記入ください。	100	309	309.0%	R5年から申請した事業であり、R4年度はJAF独自事業であるが、その参加者を記
2	啓発活動の実施回数の増加率	R4年度の実施回数をご記入ください。	4	5	125.0%	R5年から申請した事業であり、R4年度はJAF独自事業であるが、その参加者を記

新型コロナウイルス感染症の影響により指標値の減少等がある場合、備考欄にその内容を記載してください。



2024年1月3日(水) ライスボウル(東京ドーム)において、ドーピング検査が実施されます。  
つきましては、出場する可能性のあるチームは必須として、すべてのチームを対象として下記のとおりアンチ・ドーピング講習会を開催いたしますので、ご参加ください。(案内先: Jafa 加盟団体)



## 2023年度 Jafa 主催 アンチ・ドーピング講習会 開催要項

1. 日時: 2023年11月21日(火) 19:00~20:00
2. 開催形式: ZOOMによるオンライン講習会
3. 講師: 川原 貴(前日本協会理事、アンチ・ドーピング委員)
4. 内容: アンチ・ドーピングのルール、罰則規定
  - 2024年版禁止リスト、使用可能薬リスト
  - サプリメント情報
  - TUEの申請手続き
  - 検査手順
  - 質疑応答
5. 参加資格: 原則として、チームドクター、トレーナーまたはコーチ
6. 参加費: 無料
7. 人数制限: ZOOM開催のため最大100名までとなります。  
1チーム3名以内でお願いいたします。  
※参加者多数の場合は、ライスボウル出場の可能性のあるチームを優先させていただくとともに、人数を制限させていただくことがあります。
8. 申し込み: Jafa HP 下記 URL より個別にお申し込み下さい。  
<https://americanfootball.jp/archives/10263>  
尚、各競技団体様より、講習会申込方法について各チームの皆様へご連絡をお願いいたします。  
また、申込フォームより参加者受付後に、ZOOM ID 及び Pass をメールにてお送りいたします。
9. 申し込み締め切り: 11月16日(木)

Jafa アンチ・ドーピング委員会委員長 齋藤良彦



令和5年度 収支計算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成事業細目名	ドーピング防止啓発活動推進
事業名	ドーピング防止啓発

(収入)

(単位：円)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額
くじ助成金収入	59,000	0	59,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	0	0
自己負担金	6,684	13,464	20,148
合計	65,684	13,464	79,148

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	59,000

(支出)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額	助成対象経費			助成対象外経費
				対象経費(A)	うち限度額(B)	限度額との差(A)-(B)	
諸謝金	55,684	11,136	66,820	66,820	66,820	0	0
旅費	10,000	9,440	560	0	0	0	560
渡航費	0	0	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	8,508	8,508	0	0	0	8,508
スポーツ用具費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	840	840	0	0	0	840
委託費	0	0	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
雑役務費	0	2,420	2,420	1,452	1,452	0	968
補助金・交付金	0	0	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	65,684	13,464	79,148	68,272	68,272	0	10,876

# 令和5年度 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		組織基盤強化事業 ----- スポーツ団体ガバナンス強化事業			
助成事業者名		公益社団法人日本アメリカンフットボール協会			
事業名		ガバナンス強化			
事業の成果 (事業計画書に記載した「目的及び期待される効果」を踏まえて記入すること)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・NFとして、スポーツ庁発出のガバナンスコードに則り、組織統制拡充していくとともに、当該システムを構築運営し、内外から疑念の出ない組織となっている。</li> </ul>			
事業に対する評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部通報規程や倫理懲罰規程に基づく、暴力・ハラスメントの監視体制として内部通報窓口を設置しており、監視体制の強化により不祥事は減少していると感じる。</li> <li>・ガバナンス関連規程策定における情報共有や外部弁護士からのアドバイスにより、意識の豊富化が図れた。</li> <li>・役員選考規程を策定し、外部委員会組織により役員選考を行うことが出来た。</li> </ul>			
実施した事業の内容	助成事業者におけるガバナンスの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に内部通報システムを継続する資金力が必要。</li> <li>・加盟団体のチーム内で違法薬物の乱用などが散見され、改めてNFとして加盟団体のガバナンス強化を支援しなくてはならない。</li> </ul>			
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部通報規程にある「協会外の相談窓口」を運用する。外部法律事務所に窓口対応を委託し連絡先をHPで公開している。</li> <li>・スポーツ庁「ガバナンスコード」に基づき、自己評価を行い、公表した。</li> <li>・役員ガバナンス研修を行った。</li> <li>・ガバナンスコード順守の懸案であった、役員選考について、役員選考委員会規程を策定し外部委員により役員を選考するシステムを構築した。</li> <li>・会員入会の枠組みが変更されることから、定款及び関連規程の変更作業を行い、次期社員総会に上程する。</li> </ul>			
	事業実績	組織統治に向けた自発的な取組み件数	9	件	コンプライアンス委員会及び内部通報制度の設置など
		研修会開催回数	1	回	
		延べ研修会参加者数	25	人	
専門家配置人数		2	人		
	NFへの専門家指導・助言回数		回	JSPQ、JOC、日レク、JPSA、JADA、JSAAのみ記載	
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input checked="" type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 具体的な公開手段を記載してください。 上記いずれかの公開が必要です。			
	公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) 上記いずれかの公表が必要です。			
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法		
備考					

## 事業効果調査票(指標取得シート)

### 1. 基礎データ

-- 以下の赤枠内に、本助成事業に関する内容を記入及び選択してください。

助成事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化事業	
事業名	ガバナンス強化	
団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会	
担当者	渡邊宏行	
連絡先	電話番号	03-5843-0482
	メールアドレス	h-watanabe@americanfootball.jp

### 2. 事業効果

-- 以下の赤枠内に、「調査項目」に合致する本助成事業の数値を、「記入説明」欄を参照して記入してください。  
 (「備考」欄は、必要に応じて記入してください。)

**アウトプット指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	-	R5年度	指標値	備考
1	研修会開催数	( 研修会開催数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		1	1	
2	延べ研修会参加者数・指導受講者数	( 延べ研修会参加者数・指導受講者数は、計算式を用いて抽出されるよう設定されているため、記入不要です。)		25	25	

**アウトカム指標** 「指標値」欄は計算式を用いて、自動計算されるよう設定しています。変更しないようご注意ください。

項番	調査項目	記入説明	R4年度	R5年度	指標値	備考
1	組織統治に向けた自発的な取組(部署の設置・統廃合・決裁手続の緻密化、研修会開催等)件数の増加率	R4年度における組織統治に向けた自発的な取組(部署の設置・統廃合・決裁手続の緻密化、研修会開催等)件数をご記入ください。また、変化が生じた場合、その理由について、備考欄にご記入ください。	8	9	112.5%	
2	研修会開催数の増加率(参考値) JSPO、JOC、日レク、JPSA、JADA、JSAAにおいて、当該事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の研修会開催数をご記入ください。	0	1	#DIV/0!	
3	延べ研修会参加者数・指導受講者数の増加率(参考値) JSPO、JOC、日レク、JPSA、JADA、JSAAにおいて、当該事業を実施した場合のみ、ご記入ください。	R4年度の延べ研修会参加者数・指導受講者数をご記入ください。	0	25	#DIV/0!	

新型コロナウイルス感染症の影響により指標値の減少等がある場合、備考欄にその内容を記載してください。

## 2023年10月-2024年3月

	JAF A事務局内部通報窓口	外部内部通報窓口 (TMI)
2023年度10~3月通報件数	1	0
JAF Aとして取り上げた件数	0	0
取り上げ状況	<p>当該1件の通報については、差出人が匿名の通報であり、差出人と当該案件による影響についての訴えもないことから、外部弁護士に相談した結果、再度連絡があった際、匿名でない通報とできるか確認することになり、結果、通報者が「相談してから再度連絡する」との回答後JAF Aへの連絡は途絶えていることから取り上げていない。</p>	<p>JAF Aより相談があり(左欄参照)、対応。 外部窓口への通報はなし</p>
通報内容のジャンル	大会競技中の暴力行為(又は、いじめ)	上記参照
担当理事、外部弁護士 対応内容	<p>掲題の件につき、外部弁護士に対応を相談。外部弁護士より、JAF Aの内部通報規程上、匿名通報の場合、通報者にアクセスできないためJAF Aとして対応困難であり、まずは当該チームの属する加盟団体に、通報趣旨を伝え見解を伺うことがよい旨のアドバイスを受けた。</p>	<p>JAF Aより相談があり(左欄参照)、対応。 外部窓口への通報はなし</p>

令和5年度 収支計算書

団体名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成事業細目名	スポーツ団体ガバナンス強化
事業名	ガバナンス強化

(収入)

(単位：円)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額
くじ助成金収入	900,000	93,000	807,000
協賛金収入	0	0	0
入場料収入	0	0	0
参加料収入	0	0	0
補助金・委託金等収入	0	0	0
その他収入	0	0	0
自己負担金	420,000	150,770	269,230
合計	1,320,000	243,770	1,076,230

概算払	
概算払受入日	
概算払受入済額	0
精算払額	807,000

(支出)

(単位：円)

科目	既定予算額	増減額	決算額	助成対象経費			助成対象外経費
				対象経費(A)	うち限度額(B)	限度額との差(A)-(B)	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
旅費	0	26,500	26,500	26,500	26,500	0	0
渡航費	0	0	0	0	0	0	0
滞在費	0	0	0	0	0	0	0
借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ用具費	0	0	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
雑役務費	1,320,000	270,270	1,049,730	1,049,730	1,049,730	0	0
補助金・交付金	0	0	0	0	0	0	0
コロナ対策経費	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,320,000	243,770	1,076,230	1,076,230	1,076,230	0	0